Yokohama SDGs DESIGN CENTER

NEWS RELEASE

【情報提供】 次のとおり、ヨコハマ SDGs デザインセンターが記者 発表を行いましたので情報提供します。

内容に関するお問合せ:温暖化対策統括本部 SDGs 未来都市推進課

担当課長 田邊 俊一 電話:671-2477

報道関係者各位

令和5年1月26日

ヨコハマ SDGs デザインセンター



横浜 GRITS×ヨコハマ SDGs デザインセンター アップサイクルプロジェクト 第一弾 カーボンスティックのアップサイクル商品発売

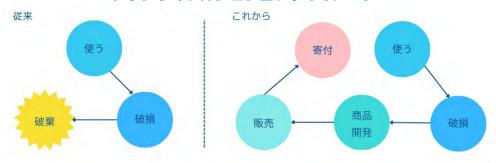
ヨコハマ SDGs デザインセンターは、横浜市を本拠地に活動するプロアイスホッケーチーム「横浜 GRITS」と連携し、これまで廃棄していた用具などを活用した商品を販売するアップサイクルプロジェクトを実施することになりました。

このたび、ヨコハマ SDGs デザインセンターは、「横浜 GRITS」と、横浜市都筑区内のものづくり企業の集まりである「メイドインつづき」とのマッチングを行い、選手が使用して折れたアイスホッケースティックを活用したチームグッズを製作・販売する取組をスタートします。

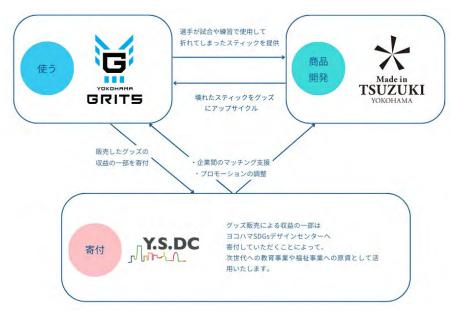
そのキックオフとして、2月18日(土)・19日(日)には、KOSE 新横浜スケートセンターで開催される横浜 GRITS の本拠地開催試合で、スティックのアップサイクルで生まれた新商品「UP CYCLE STICK(アップサイクルスティック)」の販売に加え、商品開発に携わった「メイドインつづき」によるものづくりワークショップを開催します。

なお、このプロジェクトによる収益の一部は、ヨコハマ SDGs デザインセンターに寄付され、同センターが実施している、横浜市内の教育・福祉に関連する SDGs プロジェクトに活用されます。

アップサイクルプロジェクトのイメージ



カーボンスティックアップサイクル商品の流れ



■「メイドインつづき」とは

都筑区役所が、都筑区内中小製造業の主体的な発展と連携強化を推進するため、区内に立地するものづくり企業が持つ高度な技術・独創的な製品を「メイドインつづき」として PR し、販路開拓や企業間連携に繋がる支援を行う事業。

※詳細は都筑区 HP をご参照ください

URL: https://www.city.yokohama.lg.jp/tsuzuki/shokai/kogyo-nogyo/chushokigyo/madeintsuzuki.html

【本プロジェクト参加企業】

株式会社ミカワ精機、株式会社コア・エレクトロニックシステム、有限会社アバンテック、 株式会社エーシーエム、有限会社大高製作所、株式会社山星製作所、株式会社コートテック、 第一フォーム株式会社、伸光写真サービス株式会社、株式会社ラビット、有限会社大越産業、 豊住曲硝子株式会社、日生発條株式会社、有限会社美光技研

■ワークショップの開催

選手の名前や背番号が刻印できる打刻ワークショップ(参加費: UP CYCLE STICK 代含め3,000円)を開催します。

日 時 2023年2月18日(土)

①14:40-14:55、 ②15:05-15:20

19日(日)

112:40-12:55、 213:05-13:20

場 所 KOSE 新横浜スケートセンター 2 F グッズ売り場

申込方法 各回先着 15 名。

なお、ワークショップ参加者は当日用意する「UP CYCLE STICK」の中から、 希望する選手の使用したスティックを優先的にお選びいただけます。

※数に限りがございますので、ご希望の選手の商品が品切れの場合がございます。



■商品販売について

2月18日、19日ともに、ワークショップの申込み数が定員に満たなかった場合は、商品のみの販売を行います。







*画像はイメージです。

実際のものとは変更になる場合があります

■取材について

2月18日(土)は試合(ワークショップ)会場にて取材対応を14時30分より行います。

取材をご希望の場合は、2月16日(木)までに、以下お問合せ先へお申し込みください。

取材申し込み先:横浜 GRITS 広報担当 渡邊

連絡先 090-9130-7931

お問い合わせ先

プロジェクト全体について: ヨコハマ SDGs デザインセンター高山contact@yokohama-sdgs.jp050-3749-7415横浜 GRITS・当日の取材について: 横浜 GRITS渡邊090-9130-7931ワークショップについて: 有限会社アバンテック蟹江080-3519-0251